

題字は松井岳洋氏

No. 411
平成24年1月

発行

旧日本詩吟学院岳風会 認可

碩心会

発行者 内山岳青

編集者 伊藤岳光

神奈川県藤沢市辻堂東海岸 1-7-28
Tel/Fax. 0466-33-2228

URL <http://sekishin.holy.jp>

新年のご挨拶

会長 内山岳青

明けましておめでとうございます。

好天に恵まれ、気持も新たに新しい年を迎えられたことと存じます。



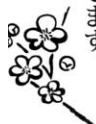
昨年、日本詩吟学院は公益社団法人に認定されましたが、これを契機に各認可団体におきましてもより多くの人に詩吟のもつ素晴らしさ楽しさを広く伝えて行こうという機運が一段と盛り上がっております。

さて、碩心会におきましては本年も多くの行事があり皆様のご協力をお願いいたします。がなんとこれも最大のイベントは5月27日に鎌倉芸術館で行う75周年記念大会であります。準備委員の方にはすでに準備に取りかかっていたいただいており、また会員の皆様は大会で発表する吟や舞の練習に励まれているこ

とと思います。戦中戦後の大混乱期を乗りこえての75年は、多くの先輩方のご労苦と詩吟を愛する気持のつまった歴史であります。この長い歴史を引き継ぎ、次の新たな歴史への出発点となる記念大会を、是非『良い大会』にしようではありませんか。そのために何より大事なことは、会員の方一人ひとりが主役は自分なのだという気持で大会に備え・大会に臨んでいただくことだと思います。

75大会の構成吟を、今なお厳しい生活を強いられております東北地方の方々への応援の気持をこめて『吟声とどけ笑顔を乗せて』といたしました。その構成吟の最後に出演者と来場者全員が一緒に「上を向いて歩こう」を歌うことになっておりますが、会場全体が一体になって心のこもった大合唱になることを願っております。

大会へのご協力をお願いし、併せて皆様と碩心会にとり素晴らしい一年になりますことを祈念して年頭のご挨拶といたします。



行事予定

詩吟体験教室 たのしみ会 Let's SHIGU~NI

日時 2月18日(土) 午後1時~3時

場所 葉山町立図書館二階ホール

尚歯会神奈川吟詠大会

日時 2月28日(火) 開会午前10時

場所 神奈川公会堂

詩吟体験教室 たのしみ会 Let's SHIGU~NI

日時 3月17日(土) 午後1時~3時

場所 逗子市民交流センター

碩心会春季昇伝段審査会

日時 3月18日(日)

場所 葉山町福祉文化会館大会議室

平成23年度功労者表彰 (平成23年11月6日付)

功労者の部 鈴木岳倅

寿90歳の部 石月岳翹 漣橋正岳

昇伝段位認許

(平成24年1月1日付)

皆伝 2名

115 上野花岳 116 中尾松岳

九段 2名

98 池田昭岳 99 町田紀岳

総伝 1名

63 大前岳千

平成24年 初吟会

平成24年1月22日(日)
於 葉山町福祉文化会館



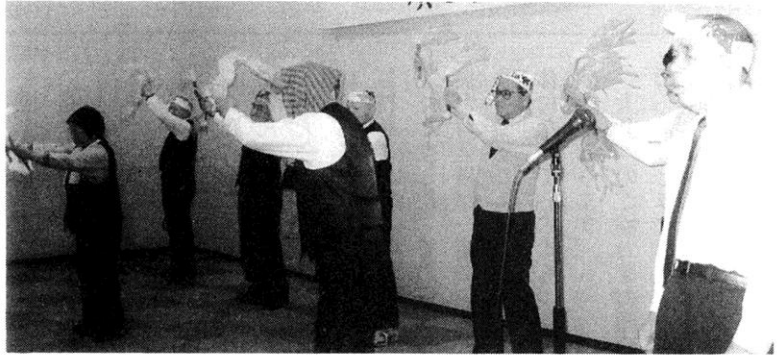
頑張ろう日本 滝の坂・唐木山の皆さん



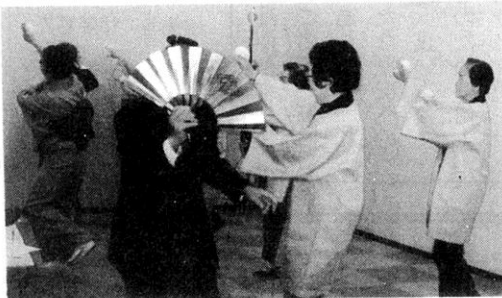
挨拶する内山会長



「我が国は」
千葉顧問



こきりこ節 篁風の皆さん



まりと殿様 静朗の皆さん



「寒梅」合吟(紫陽花支部)



懇親会会場



フラダンス 相洋・長柄

初吟会

会員148名が参加して盛大に行われました。会長の年頭の挨拶では、今年最大イベントである傾心会創立75周年記念行事を迎えるに当り、会員一人ひとりには自分が主役であることを自覚して行動してもらいたい旨がありました。各支部の合吟等につき、許証授与、功勞者表彰等がありました。

式典終了後は恒例の懇親会となり、傾心会には素晴らしい芸人が多勢おられることを痛感し、終始楽しく親睦の輪を広げることができました。 人見

雅号の由来

渚支部 加藤 茗 泉

学生時代よく歌った歌の一節に「茗溪の水よし瀾れよ濁さんよりは」、その茗溪の「茗」をとりました。茗は茶です。私の生地は茶の産地静岡県です。因に、母校は地下鉄丸の内線の茗荷谷駅の近くにありました。

一色支部 野村 耀 泉

詩吟を習いはじめドキドキしながら3回査定を受け、ついに「泉」をいただけになりました。良い雅号がなかなか思いつかず辞書を調べました。「耀」きらめくようにかがやくという意味の一字を見つけこれにし

ようとしました。いつも詩吟詩舞でかがやき続けきらめいていたいという願望を込めて耀泉に致しました。お稽古はいつも笑いが絶えないお教室なのでこれからも楽しく詩吟、詩舞を続けて行きたいと思います。

詩吟と私

渚支部 新田 香山

知人に「詩吟教室があるので来てみない」と誘っていただきましたが、エッ詩吟と正直気持が進まなかったので誘われる度一年間お断りしておりましたが、とうとう断る事も出来なくなり出席したのが2006年10月4日の事でした。当日の日記には楽しかったと書かれております。詩吟との御縁はここからが発点でしたが早いもので5年になります。

初めての査定での事、律詩と和歌を吟じておられる先輩に感心して、私には到底出来なれと思っておりましたのに、自分も律詩と和歌の査定を受ける様になってしまいました。

内山先生ご指導のもと、今までは夢中で過ぎて来ましたが最近では壁にあたり苦慮する事が多くなりました。そんな時思う事は長い年月詩吟を続けて学んでおられる先輩の方々に頭の下る思いです。そして陰で支え運営して下さっている役員の皆様のお陰と感謝です。

相州岳風連合吟詠大会

11月27日(日)第4回標記大会が葉山町福祉文化会館で開催されました。

午前は先ず65歳以上・10段以下による独吟年輪別吟詠コンクールが漢詩及び和歌に分れて行われました。吟者は所属支部から選ばれた名誉と約4か月の練習期間を経た苦勞と努力の成果を発表しようとする熱のこもった吟を披露し、応援もその度に盛大な拍手喝采が行われ会場はいやが上にも盛り上がりました。緊張のあまり絶句・誤読するもの、音程不良、詩情不足等も見られ一喜一憂の連続でした。聴衆も自ら採点して判定していました。

次いで連吟の部は総伝も含めて65歳以上で行われ同様の熱吟が行われました。

午後から少年少女吟詠が行われ傾心会から島袋泰成・松浦みづきさんが素晴らしい吟を披露しました。会員吟詠では李白、頼山陽、杜甫の作品が合吟されました。

来賓から熱気ある大会運営に称賛があり、11月1日に日本詩吟学院は公益社団法人として正式に認可を受けた旨がありました。

最後にコンクール結果の発表等があり、よく練習されていた、迫力・マイク使用法に向上の余地がある、観客の拍手・態度等良好の評があり盛会裏に終了しました。 高見

支部紹介

蒲田教場紹介

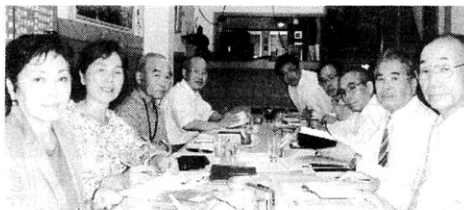
滝の坂蒲田教場 野口 一風

エッセイ作家、吉田類さんのTBSテレビ「酒場放浪記」で昨年5月に放映された蒲田西口『信州屋』の二階が私達の練習場です。

行谷隆岳先生の厳しさとやさしさの中で、①私語を慎しみ②独吟は起立して吟じ③先生の指導には「はい」と答え④言い訳をしないで⑤「ありがとうございます」と感

謝し、⑥いつも謙虚な気持ちで練習することを、モットーとしているが、これらは、必ずしも守っているとは言えない。練習後の酒宴は、練習以上に盛り上がることも多く、誰とは言いがたいが時には酒宴にだけ参加するというふらちなやからもある。大半が奥伝になり、若干意欲に欠けることもあるが、やさしく、明るく、楽しい時間を過ごしている。

『二吟に酒くみかわす夜長かな』



“みんな”で増やそう新会員

詩吟の仲間に入って

一色支部 馬場 香澄

その方とは、山王祭の日はじめて言葉をかわした。かつて住んでいた通称「万田山」には、赤い可愛い鳥居が建っていた。その社には、交通の神が祀つてあると聞かされ、私は日頃日参し無事を祈っていた。

山王祭に際して、いつもの無事のお礼に祈祷の意でいくばくかのお賽銭を差し上げようと、その事務を司る方が、伊藤先生であった。先生は「詩吟をやっている。一度見に行らっしゃい。」といわれた。

詩吟をはじめて知ったのは、高校二年生の正月である。大津高校では、スキーの参加者を募集、行く先は那須であった。参加者の中に高三の先輩と目上の二人が全興に合吟をおひらめいたのである。その時はお上手なのに感心しよい道があると思った。しかし当時私は、大学受験に心がけ邁進しなければならなかった。

その後時おり、剣道の仲間、大学の後輩等に誘われ詩吟の大会を拝聴する。詩吟を拝聴して、かつて、シヤンソンを習い、六本木まで通つて

いたこと、お二人の先生の婦天、母の6年間にわたる介護等で、その修行も中断し、私の心を満たす道と考えていた矢先、伊藤先生の熱心な御指導のもと詩吟の道をあゆむことが大層嬉しく思う。そして、詩の中にかつて高校、大学で習った歴史、書道等に現れた人物等が再び出現し、語源を知り嬉しくなる。その周辺について、私の知識を整理しようと心がけている。

編集後記

人と人との絆の素晴らしさに感動し、世界の国々からの心暖まる支援が身に染みた2011年でした。今年辰年、天に昇るイメージから発展の象徴とされる龍、本会は今年創立75周年を迎え、記念の吟詠大会が5月27日に開催されます。龍のごとく上を目指して全員で頑張りましょう。

広報部

会員のうごき

*退会
25 笠原岳珠(長柄) 184 堀川弘泉(一色)
217 高橋百合子(渚)
*所属支部変更
10 角田有風 相洋支部 → 滝の坂支部

24年1月1日現在	会 員 数
葉山地区	1 1 5 名
逗子・大船地区	9 5 名
合 計	2 1 0 名